

# 地域医療の未来を切り拓き、南隅地域の基幹病院として皆さまに愛され続ける新・肝属郡医師会立病院

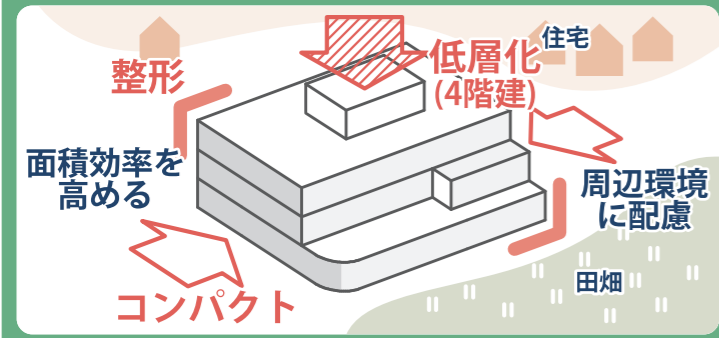


基本コンセプト・考え方

## 地域医療の未来を切り拓く『新・肝属郡医師会立病院』の4つのコンセプト

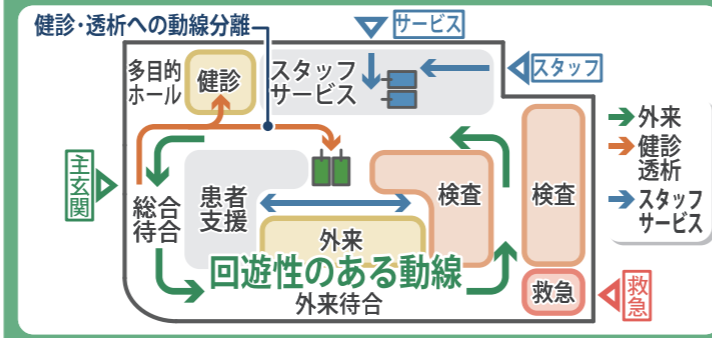
### 01 シンプルでコンパクトな病院づくり

・面積効率の良い整形かつシンプルな平面計画と、周辺環境に配慮した4階建てのコンパクトな低層型病院



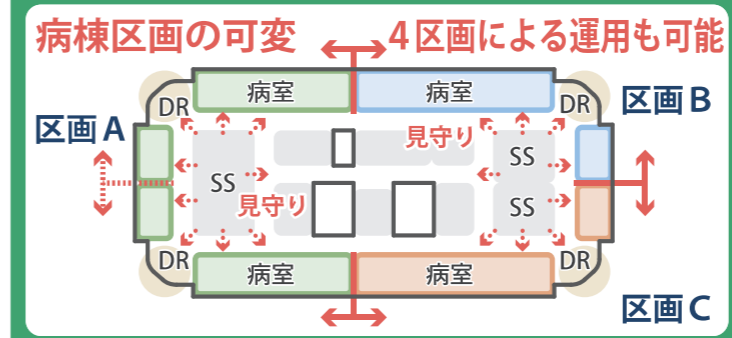
### 02 回遊性のあるワンフロア外来

・回遊性のあるわかりやすい外来診療部門構成とし、外来、健診、スタッフ、サービスの動線を完全分離



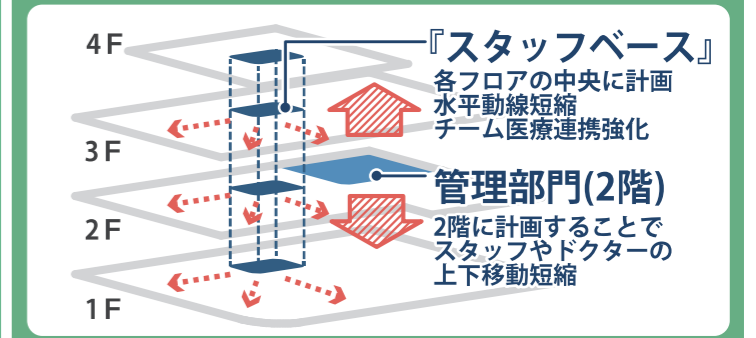
### 03 将来変化に伴い柔軟な運用が可能な病棟

・将来の人口減少や超高齢社会に対して、病床数や病棟種別・区分の変化に柔軟な運用が可能な病棟計画



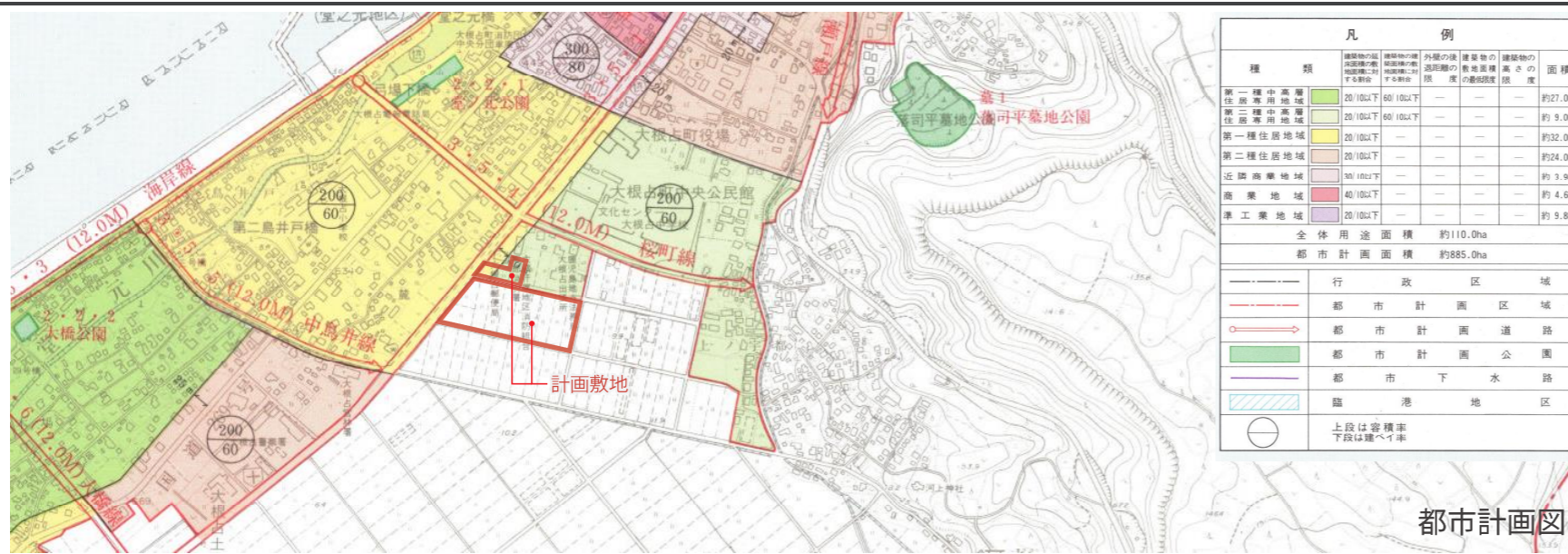
### 04 スタッフの動線短縮と連携促進

・全フロアの中央に『スタッフベース』を計画し、各部門へのスタッフ動線の短縮、部門間連携の促進を実現



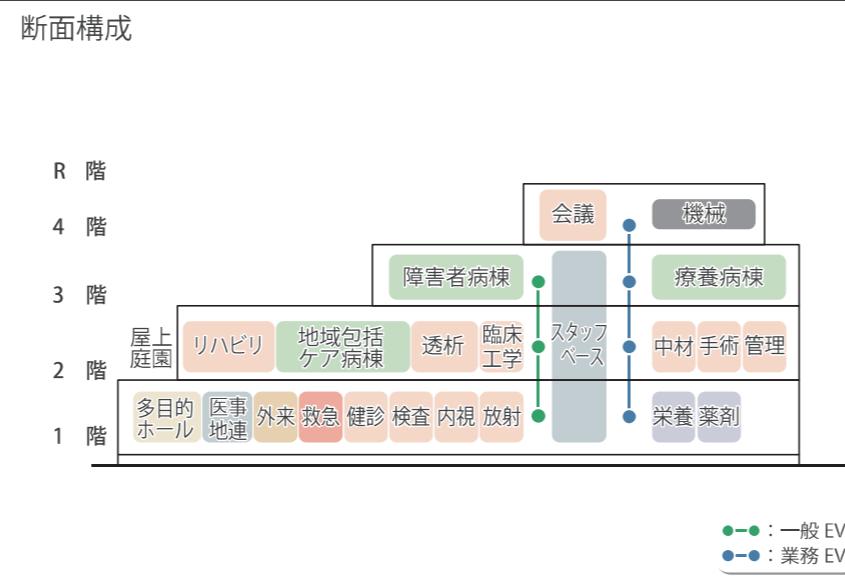


A-02. 仕様概要書



**敷地概要**

建設場所 : 鹿児島県肝属郡錦江町城元「南部消防署」付近  
 敷地面積 : 15,768 m<sup>2</sup>  
 区域区分 : 都市計画区域内  
 用途地域 : 指定なし  
 容積率 : 400%  
 許容延べ面積 : 63,072.00 m<sup>2</sup>  
 建ぺい率 : 70%  
 許容建築面積 : 11,037.60 m<sup>2</sup>  
 防火地域 : 指定なし  
 日影規制 : 規制あり  
 その他地区・区域 : 開発許可、農地転用許可



電気設備概要

電力	引込	架空引込 1 回線	6,600	KV
電源設備	変圧器	油入自冷式 14 台	2,900	KVA
	蓄電池			
幹線	照明	単相 3 線式	105/210	V
	動力	三相 3 線式	210,400	V
負荷	設備容量	700 KVA (想定契約電力)		
	基準部照明	LED照明		
防災	発電機	ディーゼルエンジン式 1 台	500 KVA	燃料 軽油
	火災報知器	GR型		
	非常照明	バッテリー内蔵型		
	非常放送	一般非常放送兼用		
その他				

空調設備概要

熱源設備	エネルギー	電気		
	装置	空冷ヒートポンプパッケージ (マルチ・個別)		
空調方式	総容量	冷熱源	2,140.2 kW	温熱源 2,385.7 kW
	インテリア	個別式・マルチ		
換気方式	ペリメーター	個別式・マルチ		
	方式	個別式	第 1 種	第 2 種 第 3 種
排煙方式	方式	自然排煙		
	制御			
その他				

給排水衛生設備概要

給水設備	水源	上水 引込口径 40 mm		
	受水槽	上水	63 m <sup>3</sup>	× 1 基
給湯設備	高置水槽			
	方式	個別、中央		
排水設備	熱源	電気、プロパンガス		
	屋内排水	汚水、雑排水分流		
ガス	屋外排水	汚水、雑排水合流		
	雨水排水	-		
消火	種別	L P G		
	引込口径	-		
その他	スプリンクラー / 消火器			
	医療ガス (O、V、A)、余剰ガス			

昇降機械設備概要

号機名と台数	No.1 EV (一般用)	No.2 EV (一般用)	No.3 EV (スタッフ用)	No.4 EV (スタッフ用)
用途と台数	寝台 1000 kg 15人乗	寝台 1000 kg 15人乗	人荷 1750 kg 26人乗	寝台 1000 kg 15人乗
定格速度	60 m/min	60 m/min	60 m/min	60 m/min
停止階数	1~3階	1~3階	1~4階	1~3階
制御方式	可変電圧可変周波数制御	可変電圧可変周波数制御	可変電圧可変周波数制御	可変電圧可変周波数制御
身障者対応	あり	あり	あり	あり
耐震クラス	A14	A14	A14	A14
遮煙性能の有無	あり	あり	あり	あり
備考				



A-03. 外観イメージ



鳥瞰



A-03. 外観イメージ



南西面外観





総合待合





外来待合



A-05. 配置計画



コインランドリー

住宅

住宅

車庫

住宅

大根占郵便局

職員駐車場  
67台

大隅肝属地区消防組合  
南部消防署 (倉庫)

- 駐車台数
- ・ 外来駐車場 (一般) 93台 (おもいやり駐車場) 4台
  - ・ 職員駐車場 195台 (128+67)
  - ・ 公用車駐車場 9台
  - ・ 時間外駐車場 5台
  - 合計 306台

凡例

- 申請建物・申請外建物を示す。
- 植栽範囲を示す。
- 出入口 (建物及び敷地) を示す。
- KBM (基準点) : (設計GL=KBM.1+0.483=10.15)
- 埋蔵文化財対象外範囲を示す。
- 埋蔵文化財対象範囲を示す。
- 埋蔵文化財対象範囲を示す。(現状地盤面から450まで掘削可能)

住宅

住宅

車庫

カーポート

道路境界線

道路境界線

自転車置き場  
30台

公用車 4台  
時間外駐車場 5台

公用車 5台

ご遺体

厨房

スタッフサービス (時間外)

職員駐車場  
128台

外来駐車場  
97台 (おもいやり4台含む)

主玄関 (健診) (透析)

新病院  
1FL=10.5

車寄せ

救急

発熱

ホスピタルパーク

可動式車止めポール

道路境界線

Y7

Y6

Y5

Y4

Y3

Y2

Y1

配置について

- 北東、北西側住宅の環境に配慮して日影の影響を最小限とするため、建物は敷地の中央に配置し、近隣との十分は離隔を確保する。
- 国道 269 号線に面して、一般駐車場と主玄関を設け、錦江町や南大隅町方面の両町からの来院者に対してわかりやすい計画とする。
- 建物の西側を一般駐車場、東側を職員駐車場とし、明確に分離した利便性の高い配置計画とする。
- 一般車・バス入口は建物北西側、職員・サービス・救急車入口は北東側とし、車両混雑を割けた安全性の高いアプローチ計画とする。
- 南北の道路を拡張し、バスを敷地内に引込み、寄付きが可能なゆとりある車寄せを玄関前に確保することで、利用者の利便性に配慮する。
- 敷地南側には「ホスピタルパーク」を計画し、リハビリの場と共に地域に開放しバスの待ち時間などに活用できる場所とする。



A-06. 平面計画

外来診療・救急フロア

- 外来、救急、検査や健診部門をまとめた「ワンフロア外来」とし、来院者の利便性と診療業務の効率性に配慮した計画とする。
- 総合受付を起点に、診察、各検査部門への回遊性のある明快な動線計画とする。
- 外来待合は緑豊かなホスピタルパークに面した配置とすることで明るくやわらかい空間となるような計画とする。
- 多目的ホールはわかりやすい配置とし、集団健診、会議、地域開放や災害時などに利用できる計画とする。
- 感染症診察室を設置し専用の玄関を設ける。



凡例

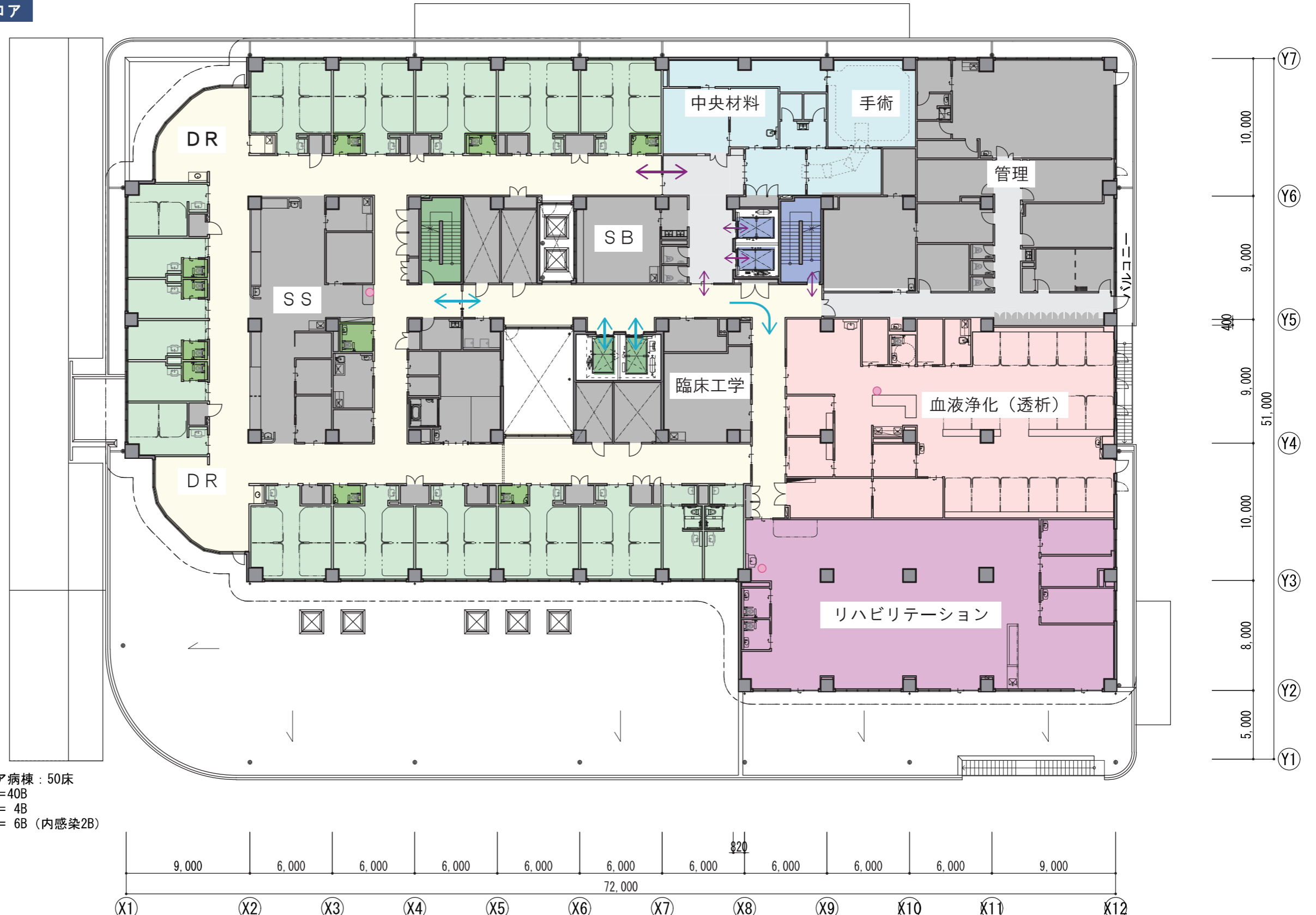
← 患者・来院者動線	← 救急患者動線	■ 外来エリア	■ 救急エリア	■ 放射線エリア	■ 病室エリア	■ 外来・病棟WCエリア	■ 管理エリア	■ 共有廊下	■ 一般用 EV・階段
← スタッフ動線	● 受付・案内	■ 手術エリア	■ 栄養エリア	■ 検査・内視鏡エリア	■ 薬剤エリア	■ リハビリエリア	■ 透析エリア	■ 管理廊下	■ 業務用 EV・階段



A-06. 平面計画

病棟・リハビリ・透析・医局フロア

- 地域包括ケア病棟とリハビリを同一フロアの隣接した配置とすることで患者移動の負担を軽減する計画とする。
- リハビリテーション室は明るく眺望のよい配置とし、リハビリ庭園からホスピタルパークへ直接おける階段を設けることで一体的に歩行訓練、昇降訓練を行える計画とする。
- 管理部門を2階に集約配置することでスタッフやドクターの上下移動を短縮する計画とする。



地域包括ケア病棟：50床  
 4B×10室 = 40B  
 2B×2室 = 4B  
 1B×6室 = 6B (内感染2B)  
 合計  
 個室<sup>2</sup>



患者・来院者動線	救急患者動線	外来エリア	救急エリア	放射線エリア	病室エリア	外来・病棟WCエリア	管理エリア	共有廊下	一般用EV・階段
スタッフ動線	受付・案内	手術エリア	栄養エリア	検査・内視鏡エリア	薬剤エリア	リハビリエリア	透析エリア	管理廊下	業務用EV・階段



A-06. 平面計画

病棟フロア

- 各病棟の中央にスタッフステーションを設け、見守りを重視した配置計画とする。
- 各病棟の病床数の変化に応じて、病棟区分を自由に変化することが可能な計画とする。
- 病棟全体の4つのエリア分けが可能な配置とし、将来的に緩和ケアや認知症ケアユニット等の導入も可能な計画とする。
- 東西南北にデイルーム（DR）を設け、周辺の豊かな自然環境を取り入れるとともに病棟廊下に自然採光、自然通風を取り入れ明るく快適な病棟となる計画とする。

■障害者施設等病棟：47床  
 4B×9室 = 36B  
 2B×1室 = 2B (内感染2B)  
 1B×9室 = 9B  
 合計 = 47B  
 個室率：19%

■療養病棟：35床  
 4B×7室 = 28B  
 2B×1室 = 2B  
 1B×5室 = 5B  
 合計 = 35B  
 個室率：14%



■障害者施設等病棟：47床 ← → ■療養病棟：35床



凡例

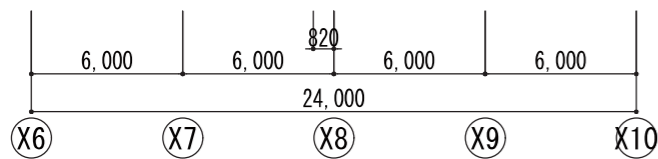
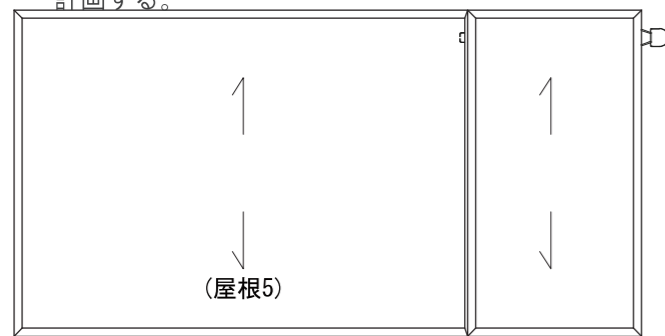
← 患者・来院者動線	← 救急患者動線	■ 外来エリア	■ 救急エリア	■ 放射線エリア	■ 病室エリア	■ 外来・病棟WCエリア	■ 管理エリア	■ 共有廊下	■ 一般用EV・階段
← スタッフ動線	● 受付・案内	■ 手術エリア	■ 栄養エリア	■ 検査・内視鏡エリア	■ 薬剤エリア	■ リハビリエリア	■ 透析エリア	■ 管理廊下	■ 業務用EV・階段



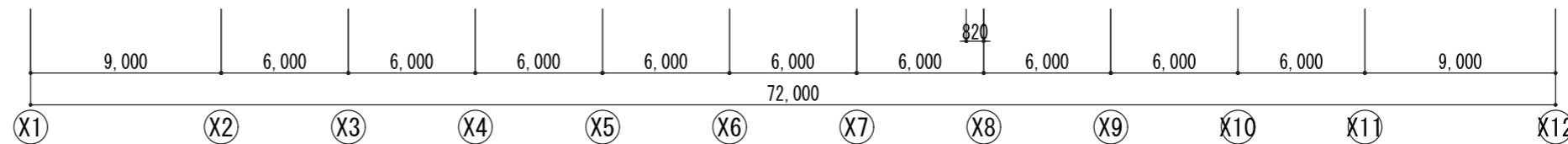
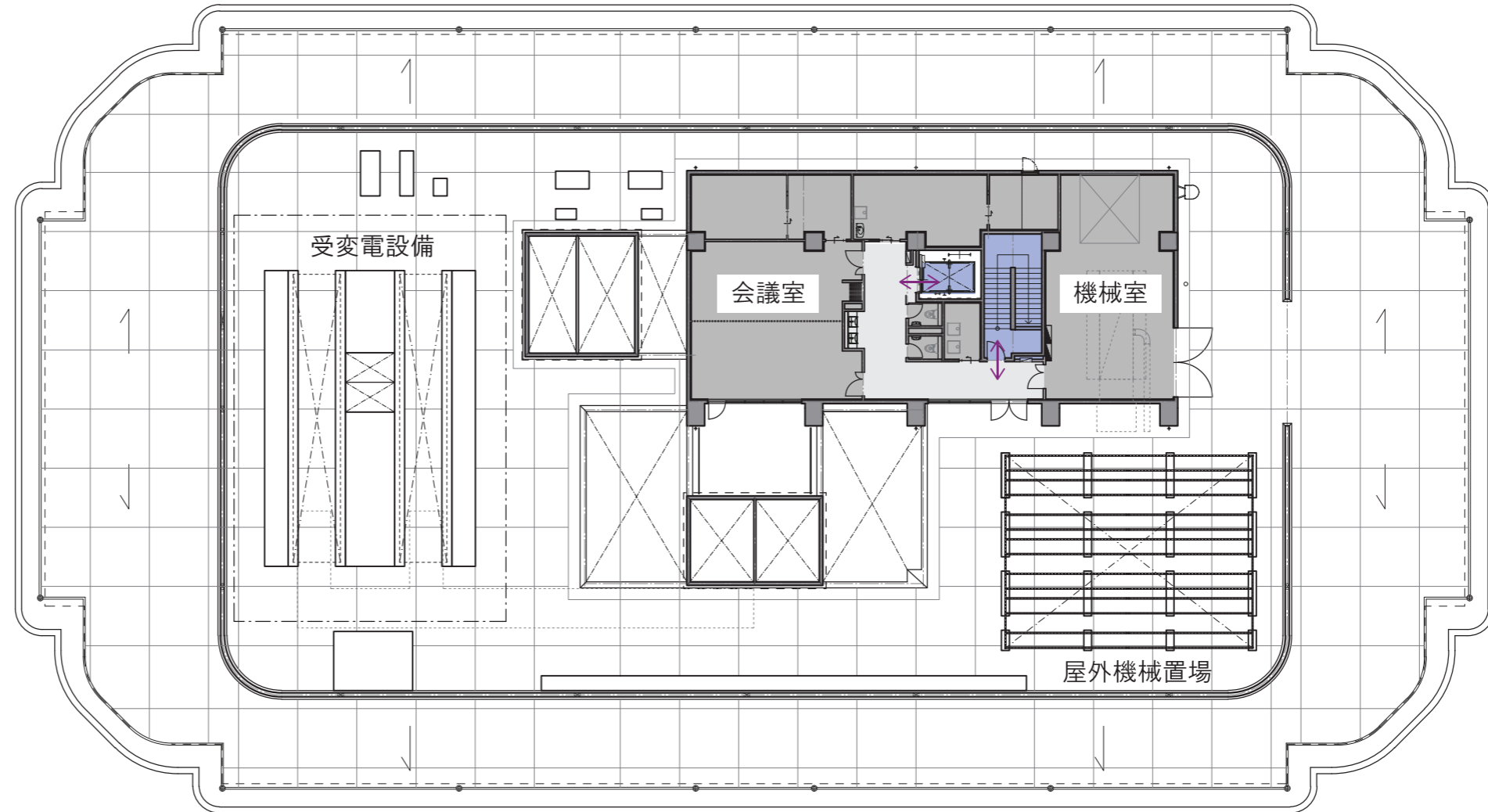
# A-06. 平面計画

## 管理・機械室フロア

- 大会議室を設け、院内の多人数で行う会議や移動間仕切りで分割して小会議を行える計画とする。
- 洗濯室を設け、病棟、リハビリ、外来、透析、健診、放射線部門の洗濯を一元化する計画とする。
- 屋上設備スペースは外観及び塩害対策として RC 目隠し壁を周囲に計画する。



PH屋根伏図



4階平面図

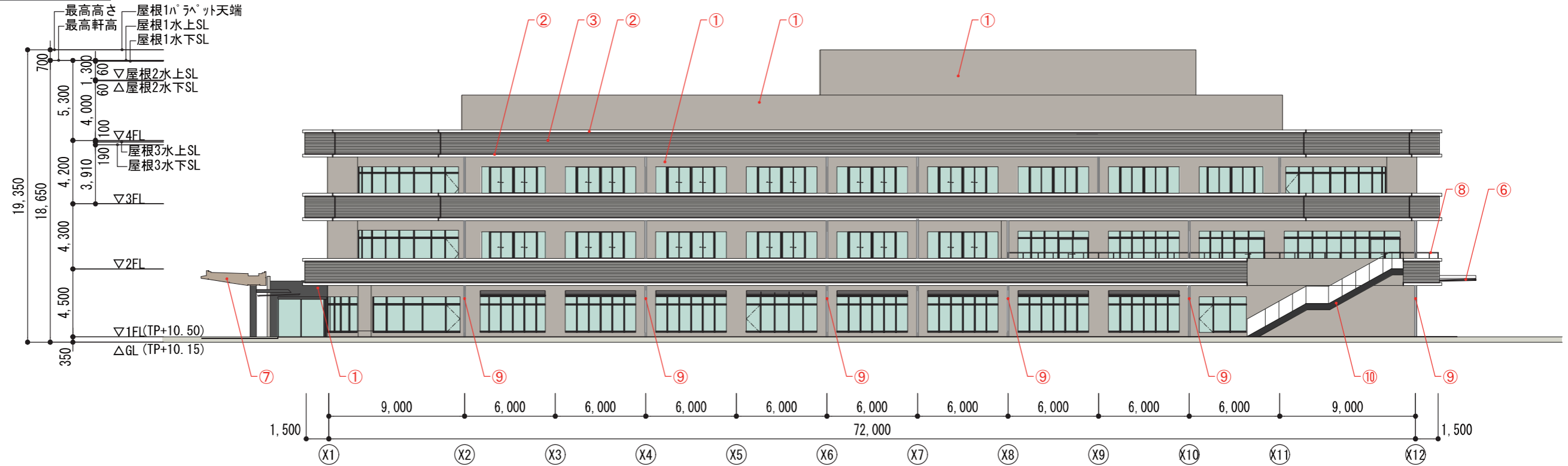


凡例

← 患者・来院者動線	← 救急患者動線	■ 外来エリア	■ 救急エリア	■ 放射線エリア	■ 病室エリア	■ 外来・病棟WCエリア	■ 管理エリア	■ 共有廊下	■ 一般用 EV・階段
← スタッフ動線	● 受付・案内	■ 手術エリア	■ 栄養エリア	■ 検査・内視鏡エリア	■ 薬剤エリア	■ リハビリエリア	■ 透析エリア	■ 管理廊下	■ 業務用 EV・階段



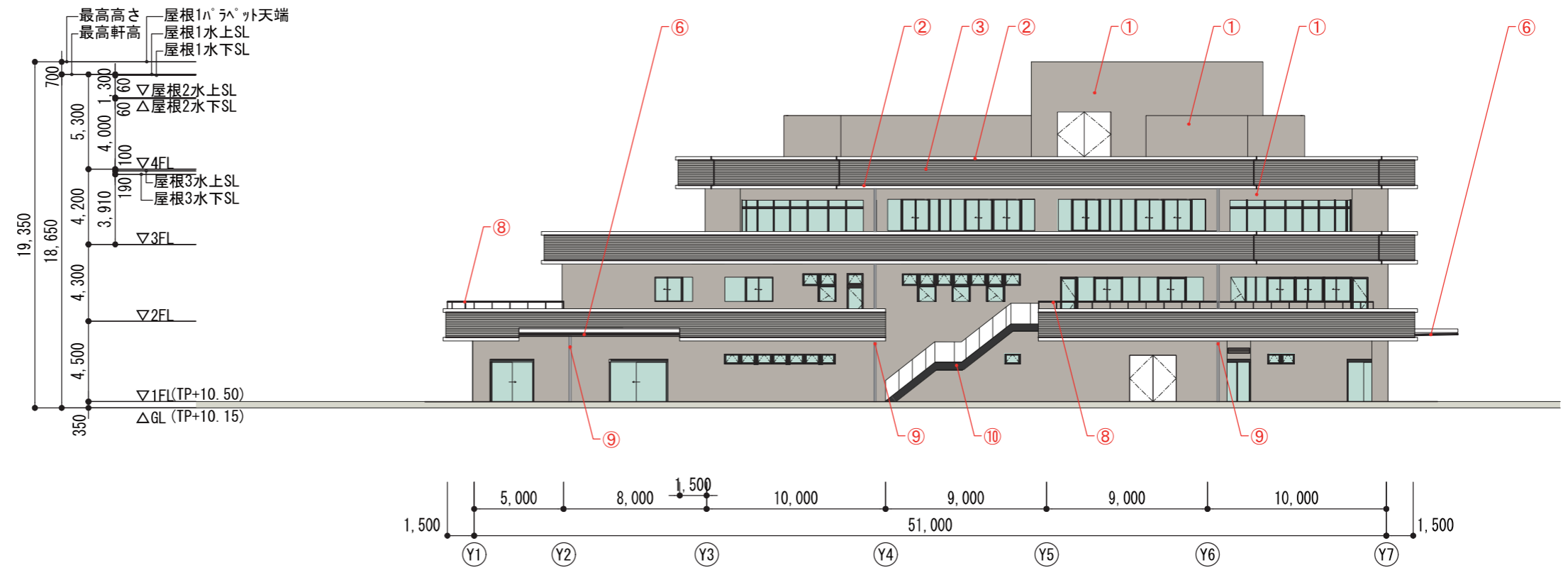
A-07. 立面図



南側立面図

立面計画

- 全フロア全周にバルコニーを設け、メンテナンス性に配慮するとともに建物内への日射を抑制する計画とする。
- 外装は耐塩性の高い高耐候性塗料を使用する計画とする。



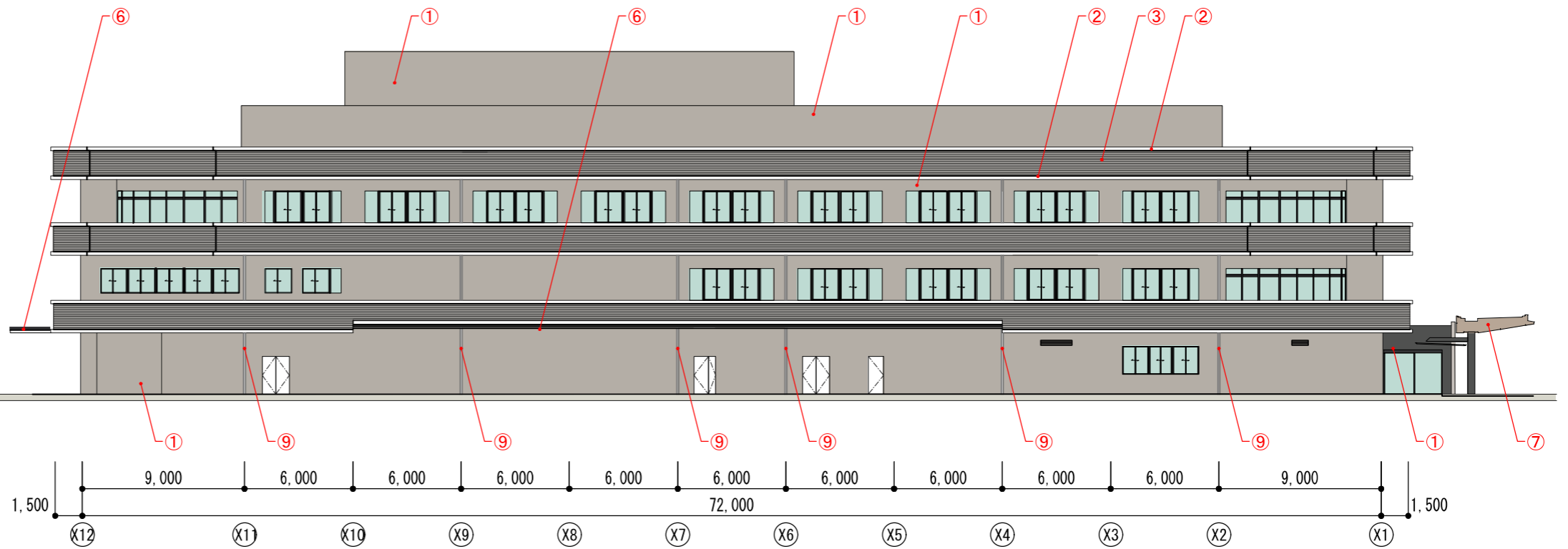
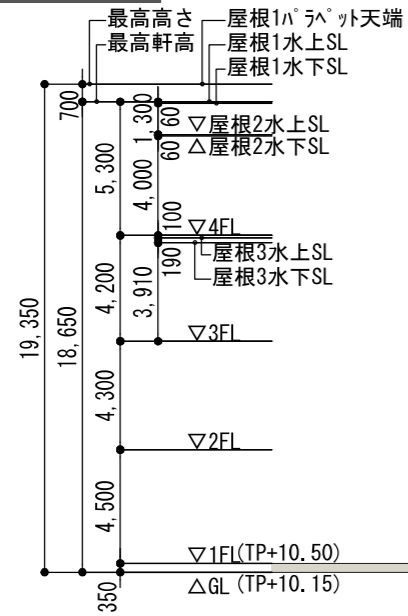
東側立面図

【凡例】

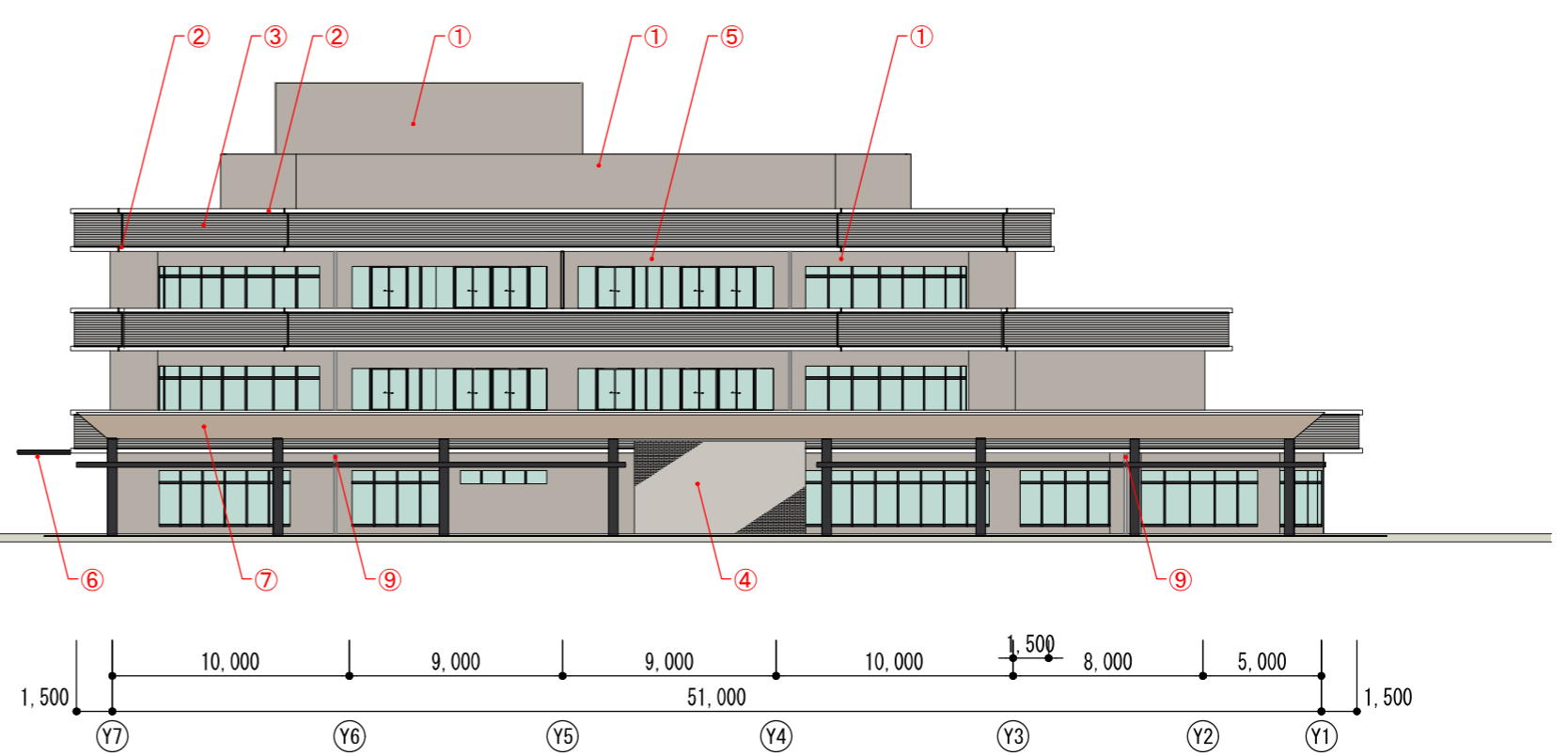
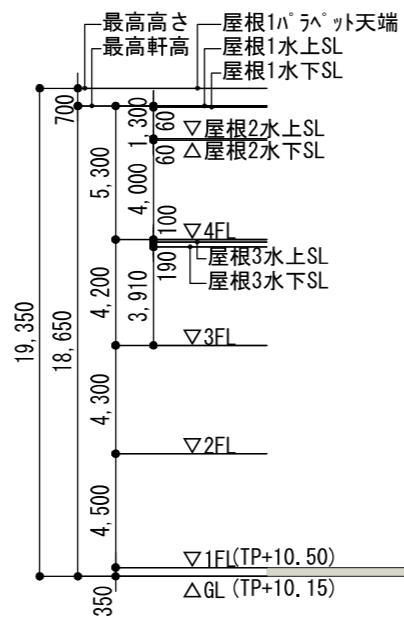
①	コンクリート打放し+防水形複層塗材RE	④	コンクリート打放し+磁器質タイル貼り	⑧	アルミ手摺
②	コンクリート打放し+超耐候・防汚水性フッ素樹脂クリア仕上	⑤	ECP板t60 +フッ素樹脂塗装(工場塗装)	⑨	縦樋
③	コンクリート打放し+高意匠性装飾仕上塗材 +超耐候・防汚水性フッ素樹脂クリア仕上	⑥	アルミ庇	⑩	鉄骨階段 溶融亜鉛めっき+フッ素樹脂塗装
		⑦	アルミパネル		



A-07. 立面図



北側立面図



西側立面図

【凡例】

①	コンクリート打放し+防水形複層塗材RE	④	コンクリート打放し+磁器質タイル貼り	⑧	アルミ手摺
②	コンクリート打放し+超耐候・防汚水性フッ素樹脂クリア仕上	⑤	ECP板t60 +フッ素樹脂塗装(工場塗装)	⑨	縦樋
③	コンクリート打放し+高意匠性装飾仕上塗材 +超耐候・防汚水性フッ素樹脂クリア仕上	⑥	アルミ庇	⑩	鉄骨階段 溶融亜鉛めっき+フッ素樹脂塗装
		⑦	アルミパネル		